

田口守一・寺崎嘉博編『判例演習刑事訴訟法』（2004年、成文堂）正誤表

頁数	行数等□	誤□	正
□ 1 □	タイトル内1行目	最一昭和55年9月22日□ 刑集34巻5号272頁□	最一昭和53年9月22日 刑集32巻6号1774頁
1	タイトル内1行目□	判時977号40頁□	判時903号104頁
1	タイトル内1行目□	判タ422号75頁□	削除
□ 2 □	本文下から2～3行目	最一昭和55年9月22日□ 刑集34巻5号272頁□	最一昭和53年9月22日 刑集32巻6号1774頁
6	本文12行目□	昭和55年判例□	昭和53年判例
6	本文13行目□	昭和55年判例□	昭和53年判例
12	注6) 3行目□	とするは、□	とするのは、
44	本文下から8行目□	本判決は、□	本判決が、
45	本文下から12行目□	誘引となったことは□	誘引となったことは
49	本文下から4行目□	後述 (3) □	後述 [3]
76	注5) 3行目□	法律19条法等□	法律19条等
77	注14) 4行目□	内害□	内容
135	注12) 2行目□	掲注10) □	掲注10))
□ 136 □	下から3行目□	□追加	田中開 「接見交通」 法教264号72頁
156	本文下から6～7行目□	拒否□	許否
157	本文15行目□	理解に下に□	理解の下に
159	本文5行目□	を上げ□	を挙げ
□ 194 □	タイトル内□	□追加	東京高判昭和54年2月27日 判時955号131頁
□ 194 □	タイトル内□	東京地判昭和58年9月30日□ 判時1091号159頁□	削除
219	本文下から2行目□	注意測□	注意則
231	本文11行目□	注意側□	注意則
247	タイトル内□	判時1272号6頁□	判時1726号177頁
248	本文1行目□	普段□	不断
249	本文下から13行目□	犯行をするに□	犯行を自白するに
252	本文5行目□	用いられていえる□	用いられている
255	本文11行目□	務め□	努め
255	本文11行目□	捜査規183条□	捜査規186条
255	本文下から6行目□	制度□	精度
276□	本文下から1行目□ (29行目) □	□という解釈□	とする解釈
284	注18) 7行目□	自らの発言を□	自らの発言が
308	本文下から7行目□	1項2項前段□	1項2号前段
310	本文下から12行目□	321条1項2項前段□	321条1項2号前段
312	本文2行目□	321条1項□	321条1項2号
368	タイトル内2行目□	最大判□	最大決
369	本文2～3行目□	刑集15巻12号2046頁□	刑事裁判集140号705頁
369	本文3行目□	最大決□	(1) 最大決
371	本文13行目□	する趣旨ものである□	する趣旨のものである
379	本文下から6行目□	考えらるとする□	考えられるとする
383	本文下から14行目□	同一の被疑者□	同一の被害者